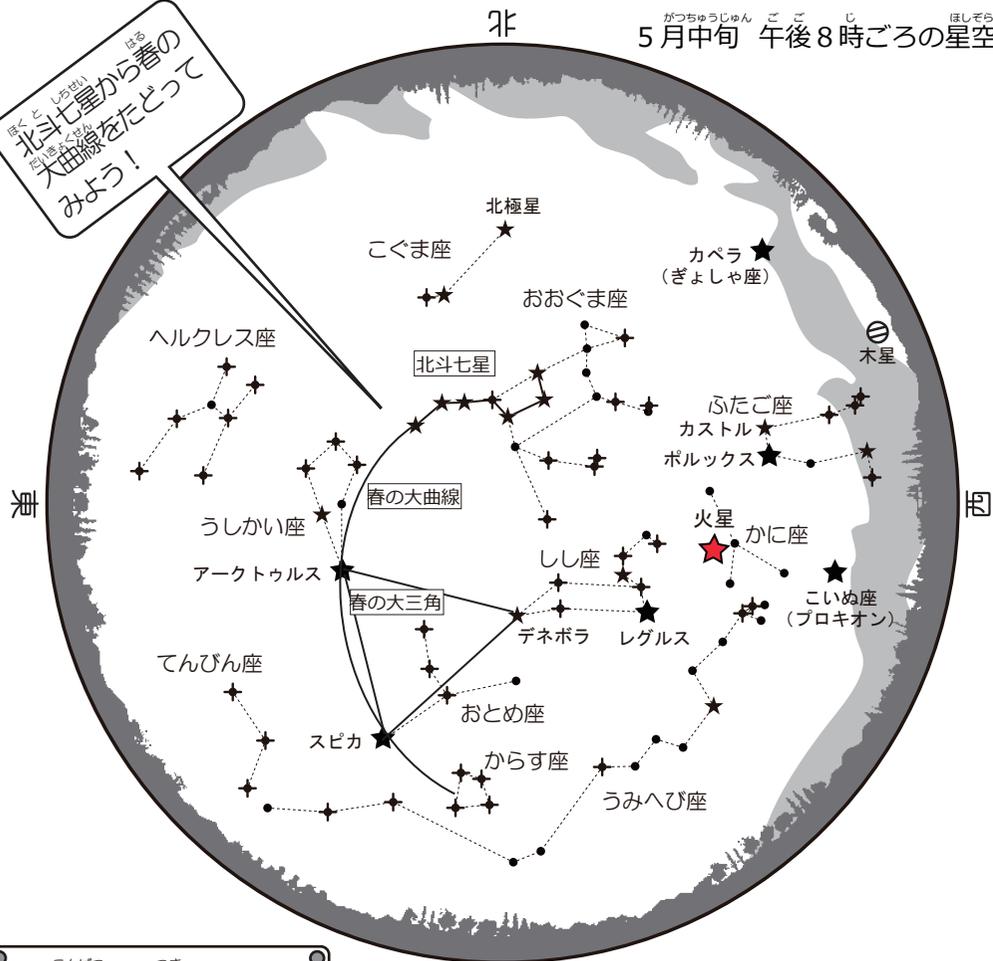


★ 星空だより

2025年5月
No.174
富山市科学博物館

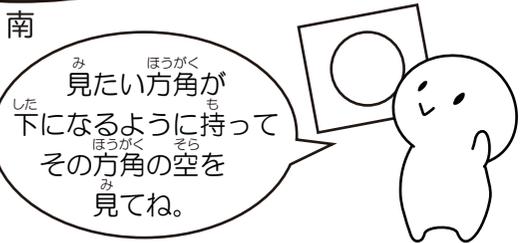


北斗七星から春の大曲線をたどってみよう！



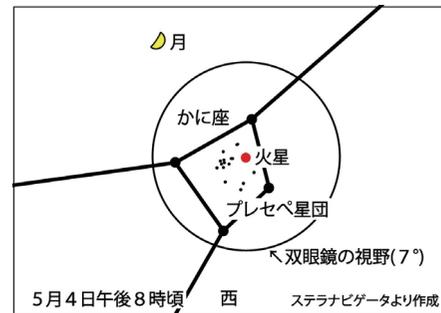
～今月のお月さま～

5月 4日	上弦	●
5月 13日	満月	○
5月 20日	下弦	●
5月 27日	新月	●



★ 注目 火星とプレセペ星団

5月2日～6日の夕方、暗くなった頃に西の空を見ると、赤い「火星」が見えています。火星は「かに座」の4つの星に囲まれた所にいます。双眼鏡で見ると、その四角く囲まれた中に、星が集まっている星団が見えます。これが「プレセペ星団」です。4日にはそばに上弦の月がありますので、いっしょに楽しんでみてください。



★ 黄道十二星座紹介 ☆おとめ座☆



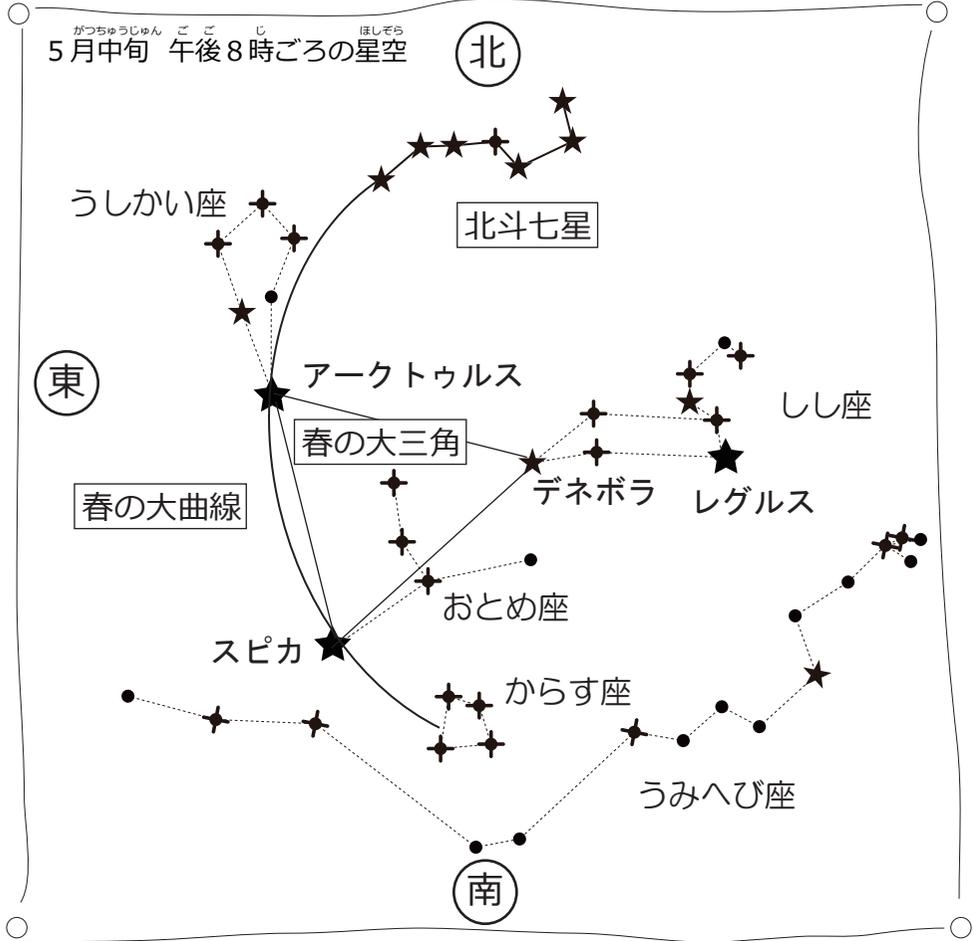
おとめ座は、ギリシャ神話の農業の女神デーメーテルの姿です。娘のペルセポネは冥界の神ハデスの妻になりました。ペルセポネが冥界にいる間、デーメーテルは悲しさのあまり洞穴に閉じこもってしまうため、地上は草木が枯れる冬になります。こうして四季が生まれたといわれています。

※黄道十二星座って？
太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のことです。誕生日の12星座としてよく知られています。

ほしぞらかんさつかい 毎週土曜日の夜に開催。
星空観察会
詳しくはウェブサイトをご覧ください。

今月の さがしてみよう

春の大曲線



春の大曲線は、北斗七星の「スプーン」の形をした星の並びの持ち手の先から、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、からす座とつないでできる大きな曲線です。春の大曲線はスピカまでとなっていることも多いですが、からす座までのばすと、アークトゥルス→スピカ→からす、としりとりになりますよ。

今月のオススメ星座！



からす座

4つの3等星が作る小さな四角形の星座です。春の大曲線の終点にあり、形が整っているため、比較的探しやすい星座です。かつて富山県立山町では、船の帆の形に見たてて「帆かけ星」と呼んでいました。



うみへび座

かに座の南に頭があり、暗い星を東にたどって長いヘビの形を作ります。88個の星座の中で最も大きな星座で、頭からしっぽまで全部見られるのは今の季節だけです。うみへび座の背中には、からす座が乗っています。

天文|コラム

大きな星座ベスト3勢ぞろい

一番大きな星座であるうみへび座の他に、春は2番目と3番目に大きな星座も見ることができます。2番目に大きな星座はおとめ座、3番目に大きな星座はおおぐま座です。おとめ座には一等星のスピカ、おおぐま座には北斗七星がありますので、どちらも探しやすい星座です。北の空高いところにあるおおぐま座の北斗七星から春の大曲線をたどっておとめ座へ、そしてその下に横たわるうみへび座を探してみてください。その大きさにきっと驚くことでしょう！

